

水源の状況と天候の見通し (2月～4月)

1	東海地方の天候 (1月)	1
2	ダム地点の降水量 (1月)	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	(1) 水源の状況	2
	(2) 東海地方の3か月予報 (2月～4月)	4

令和3年2月4日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

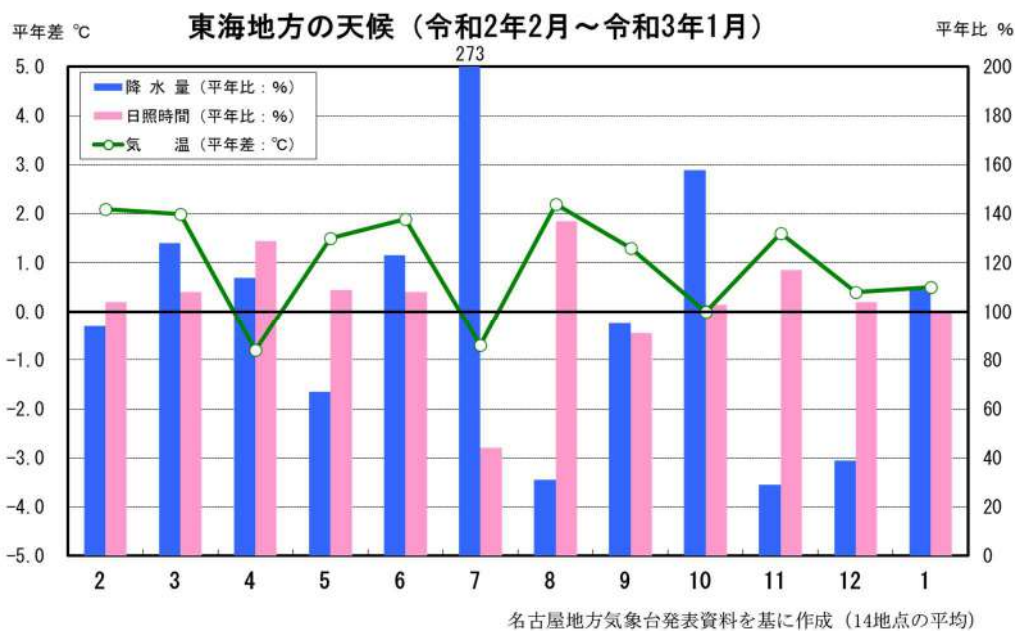
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

1 東海地方の天候(1月)

上旬と中旬は冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れた日が多く、岐阜県山間部では曇りや雪の日が多くなりましたが、下旬は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。上旬は強い寒気が流れ込んだ時期もありましたが、中旬以降は寒気の影響を受けにくかったため、月平均気温は高くなりました。降水量は、上旬はかなり少なく中旬は少なく経過しましたが、下旬は低気圧の影響でまとまった雨が降り多くなったため、月降水量は平年並となりました。

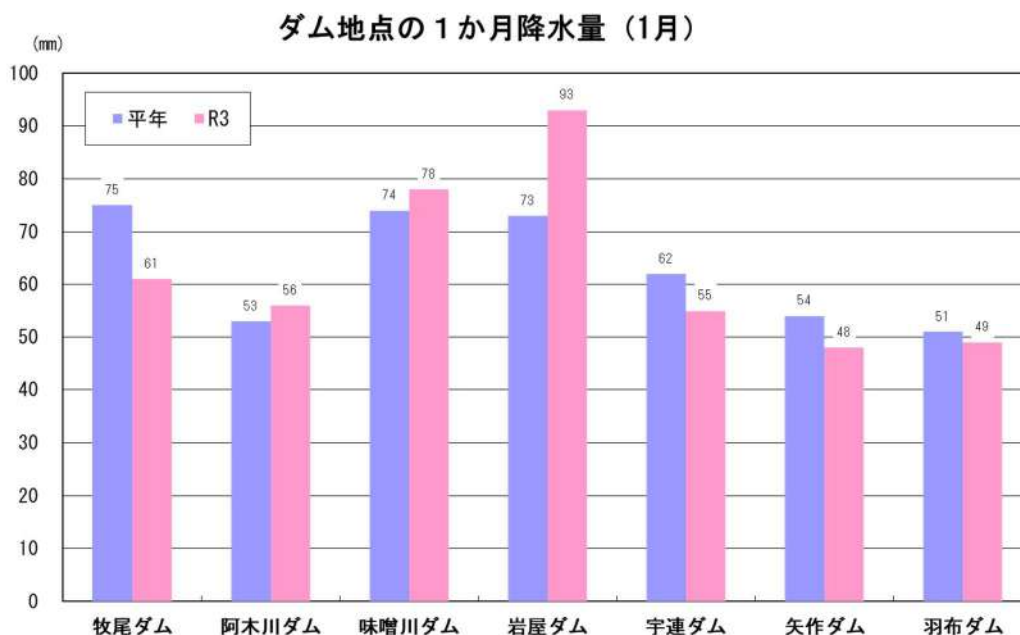
月平均気温は「高い」、月降水量は「平年並」、月間日照時間は「平年並」となりました。

(名古屋地方気象台 令和3年2月3日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(1月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比100%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和3年1月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載して
ますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

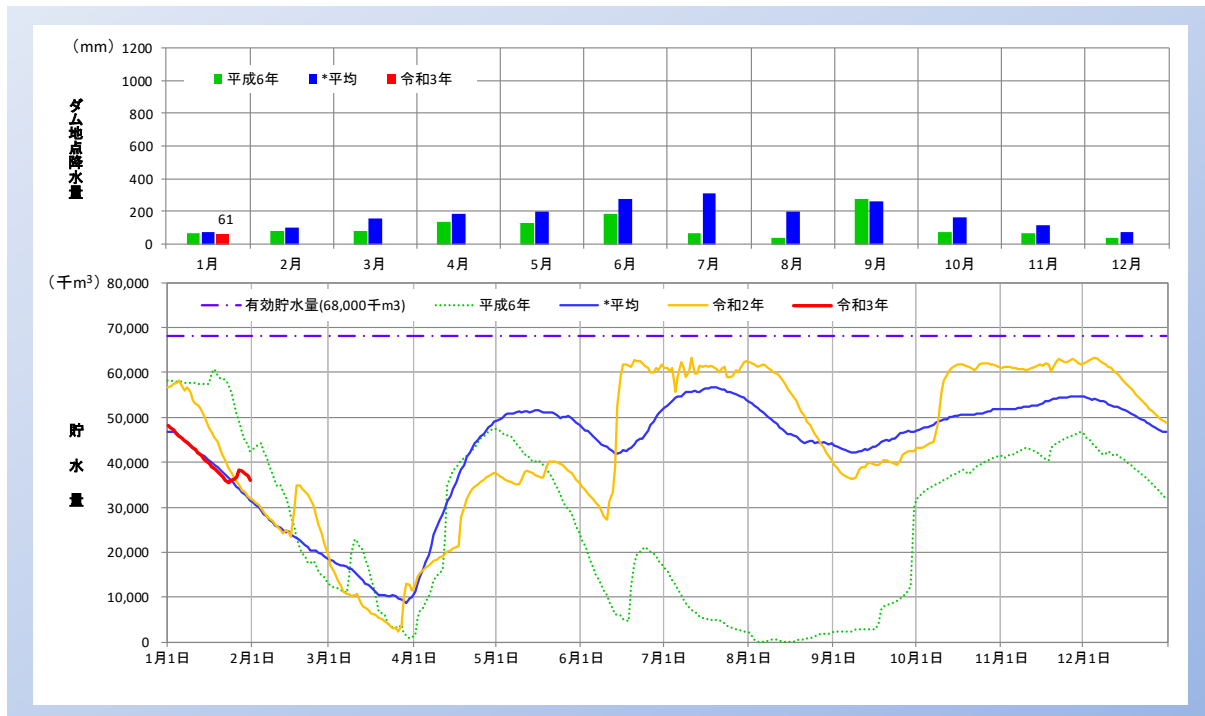
R3.1.31

水 源	利水容量 (千m ³)	貯 水 量 (千m ³)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	35,947	52.9	46.3	+ 6.6
阿木川ダム	22,000	16,089	73.1	82.6	△ 9.5
味噌川ダム	31,000	27,394	88.4	93.2	△ 4.9
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	93.0	+ 7.0
豊川水系					
宇連ダム	28,420	13,092	46.1	54.3	△ 8.2
豊川用水全体	51,820	31,952	61.7	70.0	△ 8.3
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	23,500	36.2	42.8	△ 6.7
羽布ダム	18,461	15,841	85.8	69.5	+ 16.3

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページ水源状況、ダム貯水量曲線に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **35,947 千m³** 1月31日 現在

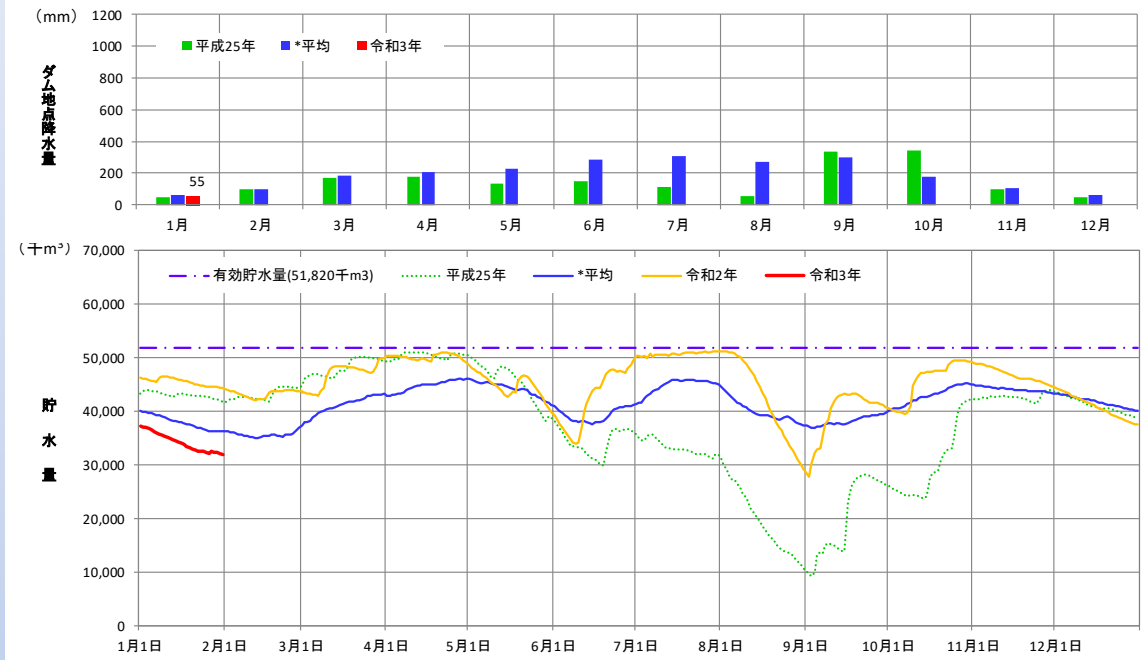


*平均: 昭和37年1月から令和2年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

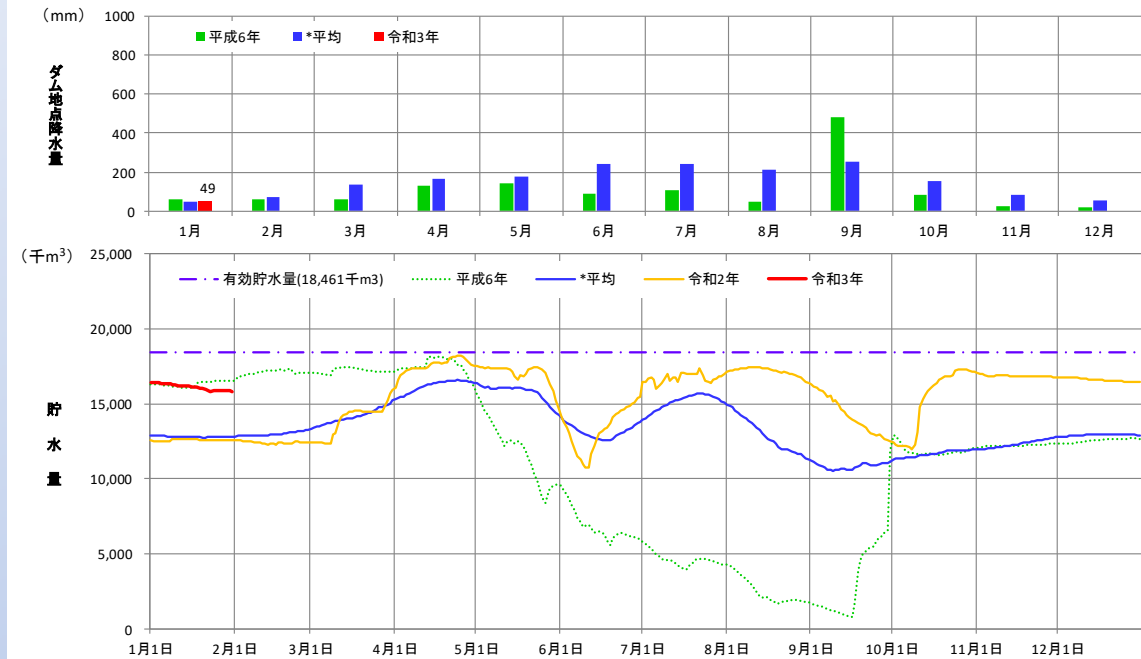
貯水量 **31,952 千m³** 1月31日 現在



*平均: 平成14年4月から令和2年12月(雨量は昭和43年4月から令和2年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **15,841 千m³** 1月31日 現在



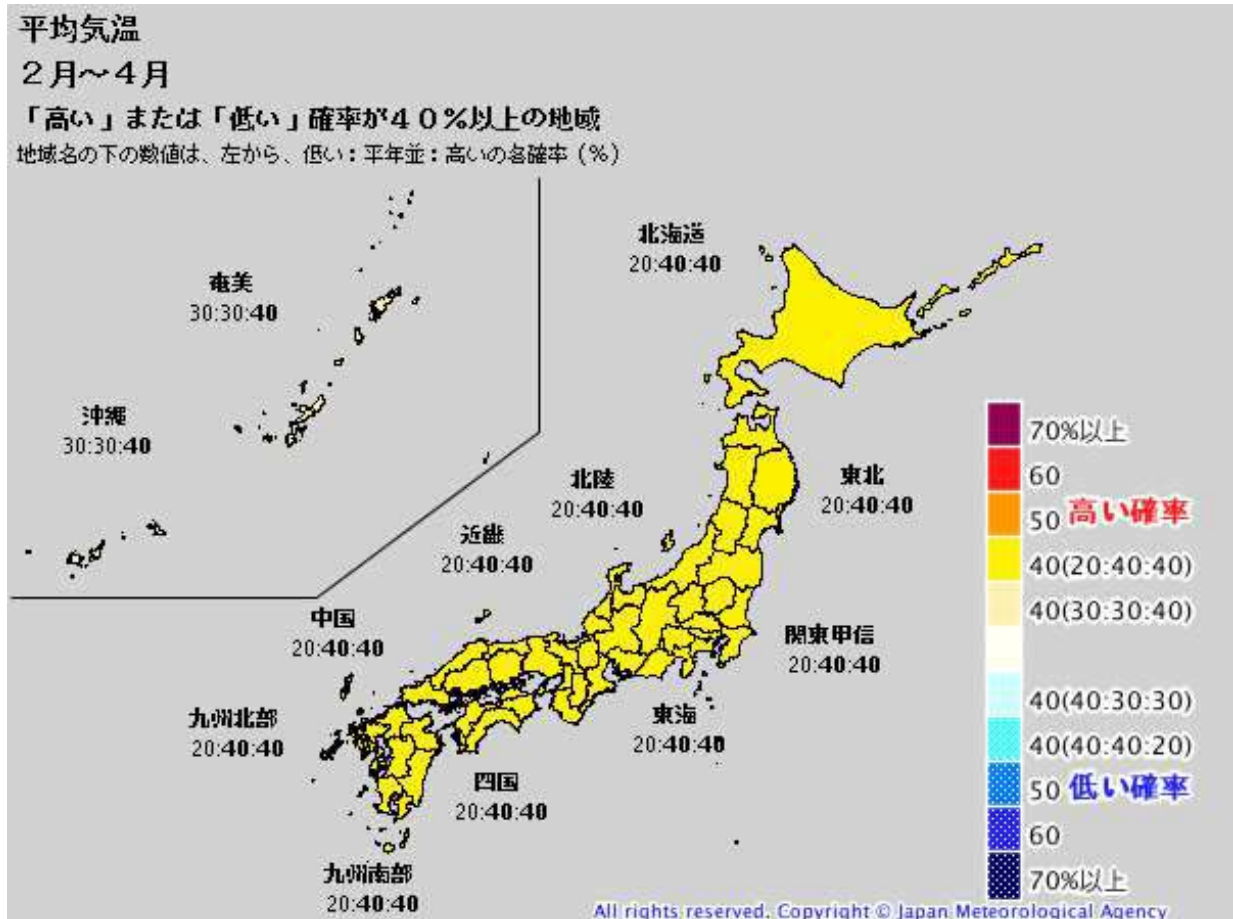
*平均: 昭和39年1月から令和2年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(2月~4月)

(名古屋地方気象台 令和3年1月25日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般（2月～4月）の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が40%、高い確率が40%の予報となっています。



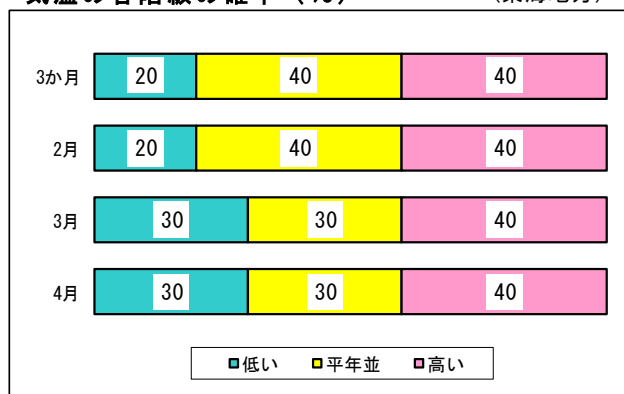
同様に、2月から4月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+2]、2月は[+2]、3月、4月は[+1]となります。

気温の各階級の確率（%）

(東海地方)



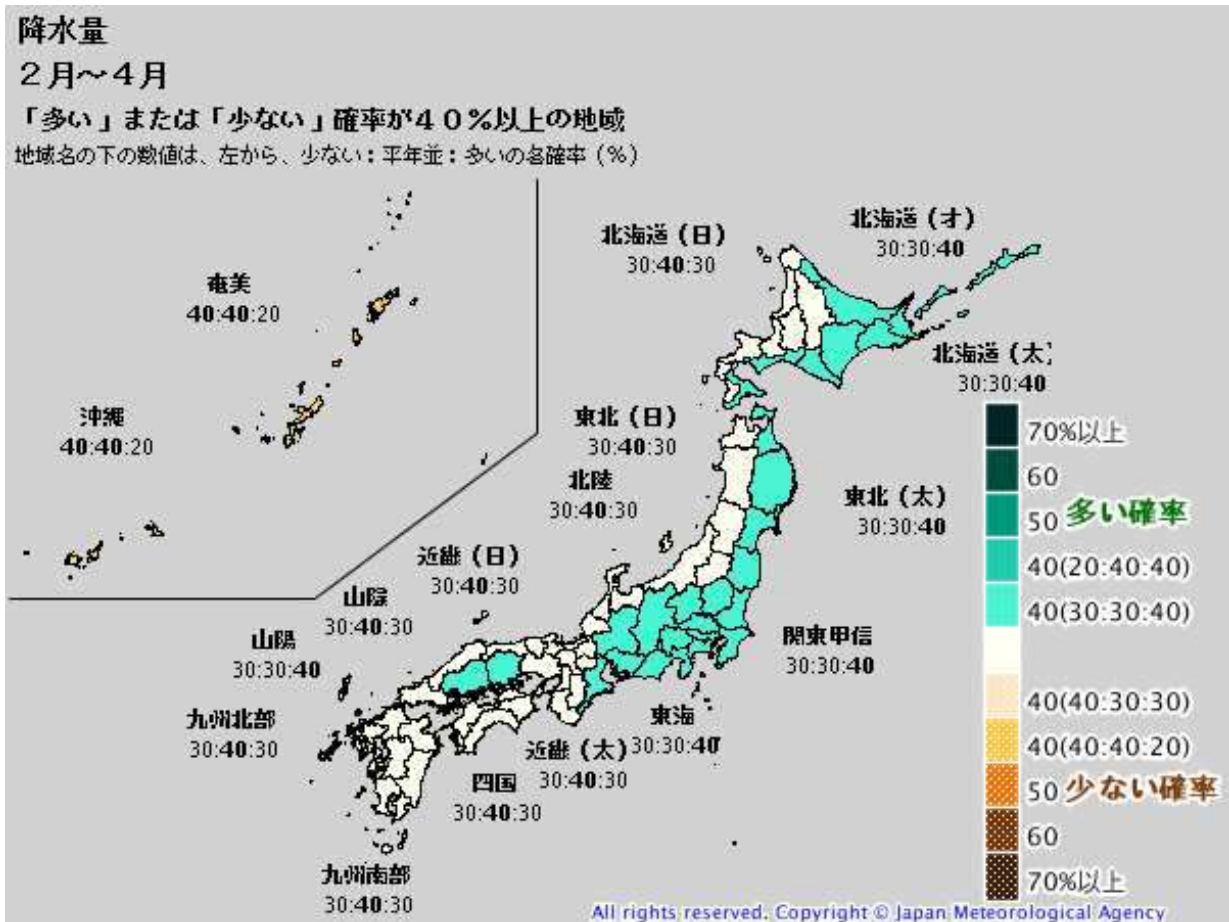
各階級の確率と等級

(東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	2月	3月	4月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40	●	●		
	+1	30:30:40			●	●
低い	0					
	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
-5	70: :					

② 降水量

東海地方の3か月全般（2月～4月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。

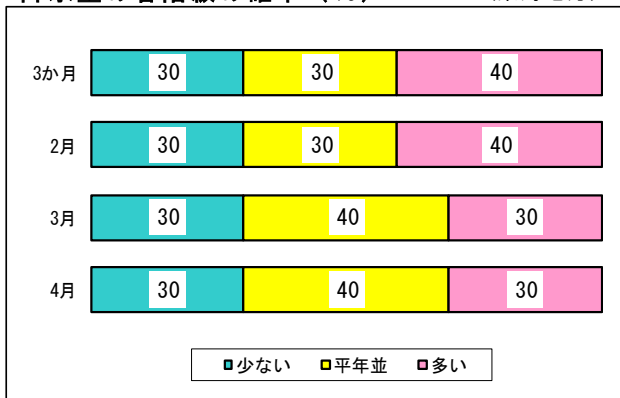


同様に、2月から4月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、2月は[+1]、3月、4月は[0]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	2月	3月	4月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40	●	●		
少ない	0				●	●
	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
-5	70: :					